社会時事ニュース

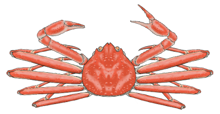
❶ 北陸新幹線の金沢〜敦賀間が開業！
❷ 新しい紙幣が20年ぶりに登場！

観光客に期待！

北陸新幹線の金沢〜敦賀間が開業！

▲敦賀駅に到着した新幹線　開通セレモニーでは大勢の人たちが集まり、新幹線の開通を歓迎しました。

沿線の福井県では、鯖江市のめがねわく作りや、カニ漁がさかんです。



2024年3月16日、北陸新幹線の金沢〜敦賀間の路線が開業しました。これまでは東京駅から金沢駅までの運行でしたが、さらに敦賀駅までのおよそ125キロの路線が延びたことになります。

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の影響で、金沢市や周辺の地域への観光客は大きく減少していました。新幹線の路線が新しく延びたことで、全国から観光客が訪れることが期待されています。

北陸新幹線のルート

新幹線で、東京から福井県まで乗り換えなしで行けるようになりました。また、東海道新幹線を使うよりも短時間で福井駅に行くことができるようになりました。

福井駅西口恐竜広場（左）と金沢市の近江町市場（右）の様子。石川県・福井県にはさまざまな観光地があります。

開通によってどうなった？

東京 ➡ 福井	大阪 ➡ 福井
これまでは 最短›››3時間24分	これまでは特急電車で乗り換えなしで到着
北陸新幹線では 最短›››2時間51分	北陸新幹線開通後は敦賀駅で新幹線に乗り換える　1150円アップ

新幹線の路線が延びたことで、福井〜東京間の行き来は大変便利になりました。一方で、福井〜京都や大阪間の行き来は、乗り換えが必要です。

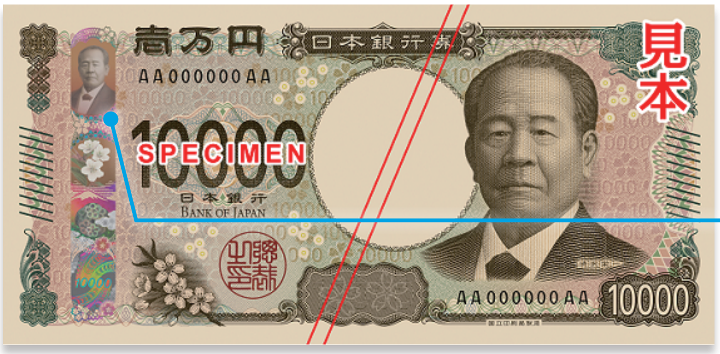
また、敦賀〜大阪間の工事については、沿線での反対などもあり、未着工となっています。

（写真／朝日新聞社、PIXTA）
（記事の内容や画像は、2024年3月現在）

最先端の印刷技術が集結！

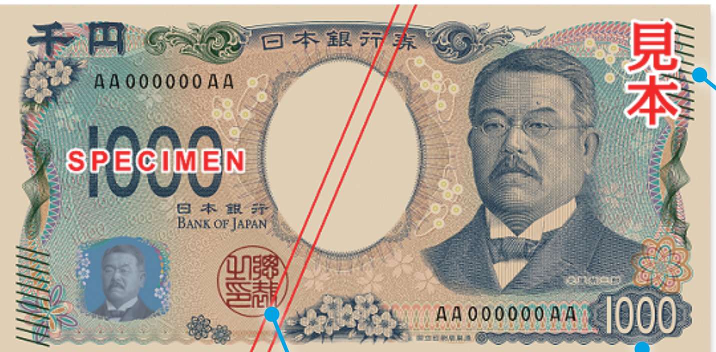
新しい紙幣が20年ぶりに登場！

2024年7月3日、20年ぶりに新しい紙幣の発行が始まります。新しいお札には、これまでに積み上げた最新の偽造防止の技術がほどこされています。



▲新一万円札（渋沢栄一）

▲新五千円札（津田梅子）



▲新千円札（北里柴三郎）

お札の工夫 その1 立体画像
ホログラム（立体を記録した画像）が採用され、お札を回転すると、人物も同じように回転します。お札への利用は世界初、最先端の技術です。

お札の工夫 その2 パールインキ
左右の両端に、お札を傾けるとピンク色に光るインキが使われています。

お札の工夫 その3 マイクロ文字
通常の印刷では再現できない、とても小さい文字が印刷されています。

お札の工夫 その4 識別マーク
目の不自由な人がさわって区別できるように、特別な印刷方法で、ざらざらした部分を作っています。

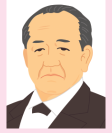
お札の工夫 その5 特殊なインキを使用
紫外線を当てると発光する、特別なインキを使っています。

お札の工夫 その6 ユニバーサルデザイン
数字を大きく、読みやすくしてあります。

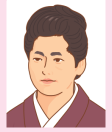
ユニバーサルデザインってて？

ユニバーサルとは、英語で「全ての」という意味のことばです。ユニバーサルデザインとは、全ての人のためのデザインという意味で、年齢や性別、文化、体の状態など、一人ひとりが持ついろいろな違いや個性に関係なく、できるだけ多くの人が利用できるために行われたデザインをいいます。

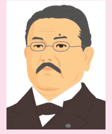
新札に登場するのはどんな人？



渋沢栄一（1840〜1931）
江戸時代末に農民から武士に取り立てられ、のちの将軍、徳川慶喜に仕えました。明治維新の後、大蔵省で働いた後に実業家となり、500もの会社を設立して「日本近代の創造者」と言われています。



津田梅子（1864〜1929）
日本初の女子留学生として6歳のときにアメリカに留学。帰国後は女学校の教授となりました。その後女性の地位向上と女子高等教育に力を注ぎました。現津田塾大学の創立者です。



北里柴三郎（1853〜1931）
「近代日本医学の父」とよばれる微生物学者。幼いときは儒教を学び、その後医学の道へ進学。ドイツに留学し、世界初の破傷風菌の純粋培養に成功しました。

これまでに発行された古い紙幣も、引き続き使用することができます。

（画像：国立印刷局）